

仏事コーディネーター  
資格取得者を訪ねて  
BUTSUJI-COORDINATOR

若林佛具製作所（京都）

「資格は人材育成・スキルアップに  
役立ちます」

白川菜穂子氏

若林佛具製作所は京都本店をはじめ、東京、築地、札幌、仙台、近江草津と全国各地に店舗を展開、創業天保元年（一八三〇）、長い歴史に育まれた同社の親切なサービス、接客、温かい雰囲気は多くの顧客、御寺院に親しまれてきた。創業以来変わらぬ一貫した仏壇・仏具作りの精神を大切にしており、その情熱と気質は同社を支える基盤となっている。今回、取材に御協力頂いた白川菜穂子氏は、兵庫出身、京都女子大学卒業後、同社に入社。京都の企業に就職したいという気持ちが高く、また仏教系の大学であったことも影響している。同社の仏事コーディネーター資格取得者は多数在籍、社内のバックアップやサポートもあり、資格を重要視している。資格の活用については、主にスタッフのスキルアップやモチベーションの向上、他店の差別化など広範囲に及び、ガイダンスで学んだ知識が存分に生かされている。白川氏は営業部・営業二課に属し、販売・接客など日々多忙な業務に追われている。平成二十三年には親鸞親鸞聖人七百五十回大遠忌法要が行われたが、他のスタッフと東本



白川菜穂子氏（若林佛具製作所）

願寺、西本願寺に赴き、書籍やグッズの販売などの手伝いも行った。同社が位置するエリアは東本願寺、西本願寺の門前であり、常に車や人の往来が絶えず、取材中も次から次にお客様が来店。最近では京都本社ビルの五階に京仏壇ミュージアム（一般非公開）をオープン。本店に隣接する寺院用仏具の総合組立工房「卯兵衛館（うへえかん）」、京都本店の店舗は文化庁の有形文化財（建造物）に指定されており、歴史の重みを感じさせる。「サービス向上、組織力強化、教育に資格を活用していきたい」と白川氏は話す。今年も同社では仏事コーディネーター資格の受験者を募っており、多くのチャレンジが望まれる。



一階ショールーム  
（若林佛具製作所・京都本店）



卯兵衛館  
（若林佛具製作所・京都本店）



店舗外観  
（若林佛具製作所・京都本店）